

職員教育の状況

当院における職員教育の状況について、コロナ禍で中止あるいは縮小を余儀なくされていた一部研修を、オンライン開催を交えて再開した。あわせて、世界水準の臨床及び研究を推進している日本屈指の私立大学病院として、更なる発展のためには各階層の実行力強化を目的とした教育機会の設定と、組織全体でのガバナンス強化が必要である。2022年度はそれらに関連する研修を下記の通り実施した。

1. 新任役職者向け階層別研修

新任役職者を対象とし、マネジメントや役割理解を中心とした研修を実施し、活気ある組織運営のための土台作りを行った。

2. 若手職員向け教育

各年次での習得が望ましい「コミュニケーションスキル」や「問題解決思考」に関連する研修を実施し、若手職員の能力開発を図った。あわせて、実務へ応用できるレベルでエクセル研修を展開し、業務効率化に寄与するスキル獲得を目指した。

3. コンプライアンス研修

各種ハラスメント防止を含めたコンプライアンス遵守の視点で研修を行った。教職員が年々増加している中、健全な組織運営のため、繰り返し実施していく。

上記を軸に各対象層に広く知識習得の場を提供してきたが、今後も教職員数が増加する中で、より強固な組織基盤を築いていく必要がある。そのためには、新しいテーマでの教育機会の提供が必須であるため、引き続き関係各所と検討を進める。